

一般

段級

空曇りて、物影うつらず。須賀川の駅に、

等躬といふものを尋ねて、四、五日とどめらる。

先、「白河の関、いかにこえつるにや」と問ふ。

〔奥の細道〕

空が曇っていて物影は映らなかった。須賀川の駅で等躬というものを訪ねて、四五日やっかいになった。等躬はまず「白河の関をどう越しましたか（どんな句を作りましたか）」と尋ねてくる。

